

地域連携在宅看護研究会 研修依頼について

地域連携在宅看護研究会では、「介護職員等の喀痰吸引等研修」や「実地研修指導講師養成勉強会」等研修を行っていますが、専用の研修会場を持たず、依頼のあった場所に行き研修を行うスタイルをとっています。訪問看護事業所等で当研究会の趣旨に賛同して頂き、研修会場を提供してもらえる所を募集しています。神奈川県内では、上記の研修会は横浜市内で行われる事が多く、相模原・県央・西湘地区でなかなか受講する機会がないとの話を聞いています。この機会に御検討頂ければと思います。

1. 依頼方法

メール又はFAXで一度ご相談の上、申込みをして下さい。

Mail info@zaitakukango.jp

FAX: 046-277-5632

2. 研修会場の要件

「介護職員等の喀痰吸引等研修」「実地研修指導講師養成勉強会」

- ① 10m²（6畳間程度）以上の広さがある部屋を確保出来る事。
 - * 使用予定の部屋が「相談室」等施設認可の要件となっている部屋の場合、営業時間外しか使用する事が出来ないの注意をしてください。
- ② 最低6名が座れる椅子と机（テーブルでも可能）を用意できる事
- ③ 事業所の関係者以外の受講も認める事。
- ④ 駐車場を一台分確保できる事。
- ⑤ 流し台、トイレ等が使用できる事。

その他の研修会（事業所内部の研修会として利用を想定）

- ① 駐車場を一台分確保できる事。
- ② 流し台、トイレ等が使用できる事。

3. 事業所の要件

- ① 「介護職員等の喀痰吸引等研修」を行う場合、訪問看護事業所等は「実地研修実施機関」の登録が済まされている事。

4. 現在行える研修会について

介護職員等の喀痰吸引等研修関連

研修会	対象者	費用（受講生一人当たり）
介護職員等の喀痰吸引研修	介護職員等（病院、診療所に勤務していない介護福祉士、ヘルパー、保育士、ボランティアなど）※医療機関に併設施設（保育所等）は受講可能な場合もありますので、問い合わせください。	12000 円
実地研修指導講師養成勉強会	喀痰吸引研修の実地研修指導講師になる医師と看護師	研修は無料（遠隔地の場合は、交通費要相談）

その他の研修会（現在準備中）

リハビリスタッフ向け 喀痰吸引練習会	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士	500 円（遠隔地の場合は、交通費要相談）
-----------------------	-------------------	-----------------------

5. 問い合わせ先

〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野 2-6-5-403
地域連携在宅看護研究会 研修責任者 才野博之
Facebook page <http://www.facebook.com/zaitakukango>
Mail info@zaitakukango.jp
TEL/FAX: 046-277-5632

研修依頼書

地域連携在宅看護研究会 殿

研修会の依頼を致します。

平成 年 月 日

依頼者 氏名 _____ 印

依頼事業所	法人名	
	事業所名称	
	管理者名	
	住所	〒 -
	連絡先	電話 FAX mail

希望する研修会 (該当するものに○をする)		
喀痰吸引等	介護職員等の喀痰吸引研修	
研 修	実地研修指導講師養成勉強会	
そ の 他	リハビリスタッフ向け喀痰吸引練習会 (現在準備中)	

会場要件の確認 (該当するものに○をする)		
①	10m ² (6畳間程度) 以上の広さがある部屋を確保出来る事。(注1)	
②	最低6名が座れる椅子と机(テーブルでも可能)を用意できる事	
③	事業所の関係者以外の受講も認める事。	
④	駐車場を一台分確保できる事。	
⑤	流し台、トイレ等が使用できる事。	

*「介護職員等の喀痰吸引等研修」「実地研修指導講師養成勉強会」は①～⑤。その他は、④と⑤を満たす必要があります。満たさない場合はご相談ください。

(注1) 使用予定の部屋が「相談室」等施設認可の要件となっている部屋の場合、営業時間外しか使用する事が出来ないの注意をしてください。

参考 介護職員等の喀痰吸引研修 カリキュラム 二日間コース

日	日程	時間	大項目	中項目	時間数
第 1 日	○/○ (○)	9:15	オリエンテーション		
		9:30	重度障がい児・者等の 地域生活等に関する 講義	障害者自立支援法と関係法規 利用可能な制度 重度障がい児（者）等の地域生活 等	2 時間
		11:30	昼食		1 時間
		12:30	喀痰吸引等を必要と する重度障がい児・者 等の障がい及び支援 に関する講義	呼吸について 呼吸異常時の症状、緊急時対応 人工呼吸器について 人工呼吸器に係る緊急時対応 喀痰吸引概説 口腔内、鼻腔内、気管カニューレ内部の吸引 喀痰吸引のリスク、中止要件、緊急時対応 喀痰吸引の手順、留意点 等	4 時間
		16:30			

第 2 日	○/○ (○)	9:15	緊急時の対応及び危 険防止に関する講義	健康状態の把握 食と排泄（消化）について 経管栄養概説 胃ろう（腸ろう）と経鼻経管栄養 経管栄養のリスク、中止要件、緊急時対応 経管栄養の手順、留意点 等	2 時間
		11:15	休憩・自習		
		11:30	筆記試験		30 分
		12:00	オリエンテーション		30 分
			昼食・自習		45 分
		13:15	再試験	(以降は試験合格者のみ)	30 分
		13:45			
		14:00	喀痰吸引等に関する 演習	口腔内の喀痰吸引 鼻腔内の喀痰吸引 気管カニューレ内部の喀痰吸引 胃ろう又は腸ろうによる経管栄養 経鼻経管栄養	2 時間 30 分
16:30					

介護職員等の喀痰吸引研修は、夜間に3～4時間ずつ、3～4日間のコースも要望があれば検討いたします。

実地研修指導講師養成勉強会 カリキュラム

時間	2時間程度
講義内容	① 介護職員等の喀痰吸引制度概要 ② 地域連携在宅看護研究会が行う介護職員等の喀痰吸引等研修について ③ 現場演習及び実地研修の流れ ④ 指導演習

リハビリスタッフ向け喀痰吸引練習会 カリキュラム (現在準備中)

時間	2時間程度
講義内容	① 平成22年4月30日医政発0430第1号医政局長通知について ② 各職能団体の基準、プロトコル等について ③ 医師・看護師等との連携方法について ④ シュミレーター演習